令和7年群馬東部水道企業団議会
2月定例会会議録

群馬東部水道企業団

令和7年群馬東部水道企業団議会2月定例会会議録

令和7年2月4日（火曜日）

1 出席議員 12名

1番	高田	靖	2番	大川	陽一
3番	山田	隆史	4番	渋谷	理津子
5番	平井	玲子	6番	杉山	英行
7番	須藤	日米代	8番	小林	武雄
9番	坂上	祐次	10番	森	雅哉
11番	渡邊	明	12番	黒田	重利

2 説明のために出席したもの 12名

企業長	清水	聖義	副企業長	多田	善洋
副企業長	須藤	昭男	副企業長	村山	俊明
局長	田村	敏哉	次長	高橋	之雄
次長	百瀬	光宏	総務課長	奥川	靖
企画課長	小杉	浩子	工務課長	山本	雅己
庁舎建設室長	島田	賢司	館林支所長	松本	徳雄

3 その他出席した者 4名

太田市議会事務局長	長谷川	晋一			
書記	野口	幸久	書記	川崎	千穂
書記	石瀬	由佳			

議事日程

令和7年2月4日 午前10時45分開議

群馬東部水道企業団議会議長 高田 靖

- 第1 会期の決定
- 第2 会議録署名議員の指名
- 第3 一般質問
- 第4 議案第1号 令和6年度群馬東部水道企業団水道事業会計補正予算
(第2号) について
- 第5 議案第2号 令和7年度群馬東部水道企業団水道事業会計予算につ
いて
- 第6 議案第3号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の
整理に関する条例の制定について
議案第4号 群馬東部水道企業団議会の個人情報保護に関する条
例の一部改正について
- 第7 議案第5号 群馬東部水道企業団水道事業の設置等に関する条例の
一部改正について
- 第8 議案第6号 群馬東部水道企業団職員の旅費に関する条例の廃止に
ついて
- 第9 議案第7号 群馬東部水道企業団布設工事監督者及び水道技術管理
者の資格等を定める条例の一部改正について

本日の会議に付した事件

議事日程と同じ

■開 会

午前10時45分開会

議長(高田靖) ただいまから告示第1号をもって招集されました、令和7年群馬東部水道企業団議会2月定例会を開会いたします。

■開 議

議長（高田靖） これより本日の会議を開きます。

■日 程

議長（高田靖） 本日の議事日程は、あらかじめお手元に配布申し上げましたとおりであります。その順序により会議を進めたいと思いますので、ご了承願います。日程に入ります。

■会期の決定

議長（高田靖） 次に、日程第1、会期の決定を議題といたします。
お諮りいたします。

今定例会の会期は、本日一日といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（高田靖） ご異議なしと認めます。よって会期は一日と決定いたしました。

■会議録署名議員の指名

議長（高田靖） 次に、日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、議長において、5番、平井玲子議員、6番、杉山英行議員を指名いたします。

■一般質問

議長（高田靖） 次に、日程第3、一般質問を行います。

通告がありますので、質問を許します。

2番、大川陽一議員。

議員（大川陽一） それでは、通告に従いまして質問をさせていただきます。

内容は、水道水とPFAS汚染について伺います。

まず、田村局長に伺います。

PFAS と PFOS・PFOA について伺います。有害性の高い有機フッ素化合物が全国で検出されています。以前、令和元年9月議会で質問した時よりも悪化し、全国的に広がってきました。焦げ付かないフライパンや撥水加工の衣類、米軍基地や空港、高速道路などの事故処理で使われている泡消火剤など、発がん性が指摘されている有機フッ素化合物について伺います。

また、西東京市や、岐阜県各務原市、大阪府摂津市、岡山県吉備中央町、そして、県内でも汚染水が確認されています。そして、PFOS と PFOA の暫定指針値をアメリカでは1リットル当たり4ナノグラム以下に設定していますが、我が国の水道水の暫定指針値について伺います。

(田村局長挙手)

議長（高田靖） 田村局長。

局長（田村敏哉） PFOS及びPFOAと暫定指針値について回答させていただきます。

PFASとは炭素とフッ素が結びついた有機フッ素化合物で、1万種類以上あるともいわれています。

PFASの中でもPFOSとPFOAは、幅広い用途で使用されてきましたが、現在、国際条約で製造や使用が規制されております。日本の暫定目標値は、PFOSとPFOAの合算値で、水道水1リットルの中に50ナノグラム以下とされております。

(大川議員挙手)

議長（高田靖） 大川議員。

議員（大川陽一） 2回目も田村局長に伺います。

京都大学医学部の原田教授も、群大副学長・医学部の鯉淵教授も言っていますが、空港や基地のほかに、工場や施設もPFASの汚染源になる。フッ素樹脂の製造・加工やメッキ、半導体の製造工場なども挙げられると言っております。国内では、沖縄宜野湾市から端を発し、大阪摂津市や国分寺市、西東京市などPFAS問題で話題になっています。

そこで、汚染された水道水や野菜、果物から体内に入ったらどうなるのか。PFASの人体への有害性について伺います。PFASは自然界では分解しないことから、永遠の化学物質、フォー・エバー・ケミカルと呼ばれ、人体や環境への残留性が高く、国内外で規制が進んでいます。その状況と課題について伺います。

(田村局長挙手)

議長（高田靖） 田村局長。

局長（田村敏哉） PFAS汚染による人体への影響とその課題について、近年の研究でPFASは健康への影響があると指摘されております。そのため、内閣府の食品安全委員会では昨年PFASの評価書を公表しましたが、その評価書では、現時点で健康の影響に関する証拠が限定的であると指摘し、発がん性も証拠は限定的や不十分となっております。今後、調査や研究が進むことで健康への影響が明らかになると考えられます。

（大川議員挙手）

議長（高田靖） 大川議員。

議員（大川陽一） 3回目も局長に伺います。

次に、渋川市水道局でも、国の目標値50ナノグラムを超えるPFOS・PFOAが検出されました。同じ利根川水系の下流にある、当群馬東部水道企業団の取水口付近の水質調査等の影響について伺います。また、渡良瀬川の取水口の調査も含め今後の水質調査について伺います。

国や県とも協議しながら定期的な水質検査や環境維持・強化に努めていただきたいと思います。ご所見を伺います。

（田村局長挙手）

議長（高田靖） 田村局長。

局長（田村敏哉） 取水口の水質等について答弁をさせていただきます。

当企業団では、千代田町にある東部浄水場で、利根川から取水した河川水を利用していますが、渋川市水道局の事例は、地下水に由来するものであるため、利根川への直接的な影響は起こりにくいと考えております。

また、当企業団では令和2年度から全ての浄水場の原水を、1年に2回検査し、問題のないことを確認しているほか、国や県と情報共有するなど、連携を密にして水道水の安全確保に努めております。

（大川議員挙手）

議長（高田靖） 大川議員。

議員（大川陽一） 4回目は清水企業長に伺います。

大阪府摂津市のエアコンで有名なダイキン工業淀川製作所では、2000年頃までPFOAを使った製品を製造し、工場の周辺にPFOAを漏出させました。

また、一昨日のネットニュースでも取り上げられていましたが、岡山県吉備中央町では、黒い袋に入ったPFASを含む活性炭が、水源の上流に放置されておりました。そのために、住民の身体にも大きな影響を与えています。クローズアップ現代では、悲惨な状況が報じられていました。一昨日の報道の中で、血液検査を希望した町民の平均値は、151.5ナノグラムで、20ナノグラム濃度の7.5倍以上となり、20ナノグラムを上回った人が9割に上りました。ほとんどの人が20ナノグラム以上となっており、とんでもないことです。また、最大は35倍の718.8ナノグラムだったとの事です。

企業団としても、今後、国や県とも協議しながら、工場等の排水や河川などの定期的な水質検査や環境維持・強化、そして、安心安全な水道水の提供に努めて頂きたいと思います。今後の事について企業長のご所見を伺い、私の質問を終わります。

(清水企業長挙手)

議長（高田靖） 清水企業長。

企業長（清水聖義） 先程の質問の中で、事例が2つほど出ていましたが、大変恐怖を感じるような状況であると確認いたしました。

当企業団では、田村から説明があったように、年2回原水の水質検査を行っています。結果は、身体に悪影響はないということであります。今後とも検査は続けていきたいと思っております。

また、渋川市の話がありましたように、全県下注視しなければいけない問題でもあります。県には、全県下の調査を、各水道の取水場所又は、影響のあると思われる企業があるエリアにつきましては、十分な検査をして欲しい要望をしたいと思います。

当企業団は、心配のない状況を維持するために、検査を定期的に行っていきたいと思っております。安全・安心な水を常時供給していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

以上です。

議長（高田靖） 以上で一般質問を終わります。

■議案上程

議長（高田靖） 次に、日程第4、議案第1号を議題といたします。

■提案理由の説明

議長（高田靖） 朗読を省略し、ただちに執行者から提案理由の説明を求めます。

（田村局長挙手）

議長（高田靖） 田村局長。

局長（田村敏哉） 議案第1号令和6年度群馬東部水道企業団水道事業会計補正予算（第2号）について、提案理由のご説明を申し上げます。

議案書の1ページ及び別冊1令和6年度群馬東部水道企業団水道事業会計補正予算の1ページをお開きください。

補正予算の内容でございますが、第2条は、業務の予定量を補正するものでございます。

第3条の収益的収入及び支出の、収入では、水道加入金の減や長期前受金戻入の増、消費税再計算による還付金の減などにより3,342万8千円を減額補正し、支出では、薬品費、量水器材料費の入札差金や減価償却費の減、消費税の再計算などにより、9,058万3千円を減額補正するものでございます。

第4条の資本的収入及び支出の、収入では、他事業関連工事の精査などにより、工事負担金などを242万円減額補正し、支出では、工事内容の精査などや有価証券購入費を3億6,581万円減額補正するものでございます。

なお、収入から支出を差し引いた不足額、55億8,360万8千円は、当年度の消費税資本的収支調整額や損益勘定留保資金、建設改良積立金処分額などで補填するものでございます。

2ページをご覧ください。

第5条では、太田本所庁舎建設事業の年割額の変更を、第6条では、たな卸資産購入限度額を改めるものでございます。

3ページ以降には、補正予算説明書となります。

以上、提案理由のご説明を申し上げますが、よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

■質 疑

議長（高田靖） これより質疑に入ります。

ただいまの説明に対し、ご質疑ありませんか

(「なし」の声あり)

議長(高田靖) 別に、ご質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切ります。

■討 論

議長(高田靖) これより討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

議長(高田靖) 別に、討論もないようですから、以上で討論を打ち切ります。

■表 決

議長(高田靖) これより採決いたします。

本案を原案のとおり認定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

議長(高田靖) 挙手全員、よって本案は原案のとおり可決されました。

■議案上程

議長(高田靖) 次に、日程第5、議案第2号を議題といたします。

■提案理由の説明

議長(高田靖) 朗読を省略し、ただちに執行者から提案理由の説明を求めます。

(田村局長挙手)

議長(高田靖) 田村局長。

局長(田村敏哉) 議案第2号令和7年度群馬東部水道企業団水道事業会計予算について、提案理由のご説明を申し上げます。

議案書の2ページ及び別冊2の令和7年度群馬東部水道企業団水道事業会計予算書の1ページをお開きください。

第1条は、総則でございます。

第2条は、業務の予定量を定めるもので、(1)では年度末の給水戸数を、(2)では年間総給水量を、(4)では主要な建設改良事業の事業費を定めるものでございます。

第3条の収益的収入及び支出は、収入では、112億7,930万3千円を、支出では、99億6,312万8千円を計上し、純利益は、税抜きで10億5,775万1千円を見込むものでございます。

第4条の資本的収入及び支出は、収入では、14億6万6千円を、支出では、50億1,283万4千円を計上するものでございます。

なお、収入から支出を差し引いた不足額、36億1,276万8千円は、第4条に記載のとおり、当年度の消費税資本的収支調整額や損益勘定留保資金、建設改良積立金処分額で補填するものでございます。

次に、2ページをご覧ください。

第5条の債務負担行為は、令和8年度から13年度までの事業系・情報系システム等の更新に係る限度額を7億2,643万円に定めるものでございます。

第6条は、企業債の借入限度額を11億円と定めるものでございます。

第7条は、一時借入金の限度額を9億円に、第8条は、支出の流用可能な科目を、第9条は、議会の議決を経なければ流用することのできない経費となります。

次に、3ページをご覧ください。

第10条は、たな卸資産購入限度額を、第11条は、重要な資産の取得及び処分として太田本所建設予定地を取得し、現在の太田本所用地の処分を予定するものです。

4ページ以降は、予算説明書となります。

以上、提案理由のご説明を申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

■ 質 疑

議長（高田靖） これより、質疑に入ります。

ただいまの説明に対し、ご質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（高田靖） 別に、ご質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切ります。

■討 論

議長（高田靖） これより討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（高田靖） 別に、討論もないようですから、以上で討論を打ち切ります。

■表 決

議長（高田靖） これより採決いたします。

本案を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

議長（高田靖） 挙手全員、よって本案は原案のとおり可決されました。

■議案上程

議長（高田靖） 次に、日程第6、議案第3号及び議案第4号の2議案を一括議題といたします。

■提案理由の説明

議長（高田靖） 朗読を省略し、ただちに執行者から提案理由の説明を求めます。

（田村局長挙手）

議長（高田靖） 田村局長。

局長（田村敏哉） 議案第3号及び議案第4号の2議案について、提案理由のご説明を申し上げます。

初めに、議案第3号刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について、議案書の3ページをお開きください。

本案は、刑法の改正により、懲役及び禁錮が廃止され、拘禁刑が創設されたことに伴い、関係条例の規定の整理を行うものです。

なお、附則につきましては、この条例の施行日を令和7年6月1日と定め、経過

措置として、本条例の施行日前の行為の処罰については改正前の条例を適用するなど、定めるものでございます。

次に、議案第4号群馬東部水道企業団議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について、議案書の6ページをお開きください。

本案は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正により、本条例中で引用している条項の改正と字句の整理及び刑法の改正により、懲役及び禁錮が廃止され、拘禁刑が創設されたことに伴い、規定の整理を行うものです。

なお、附則につきましては、この条例の施行日は令和7年4月1日と定めますが、第54条から56条までについては、令和7年6月1日と定めるものでございます。

以上、2議案について、提案理由のご説明を申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

■質 疑

議長（高田靖） これより、質疑に入ります。

ただいまの説明に対し、ご質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（高田靖） 別に、ご質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切ります。

■討 論

議長（高田靖） 議事の都合により、議案第3号及び議案第4号の2議案についての討論は一括とし、採決は議案ごとといたします。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（高田靖） 別に、討論もないようですから、以上で討論を打ち切ります。

■表 決

議長（高田靖） これより採決いたします。

最初に議案第3号を採決いたします。

本案を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

議長（高田靖） 挙手全員、よって本案は原案のとおり可決されました。
次に議案第4号を採決いたします。
本案を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

議長（高田靖） 挙手全員、よって本案は原案のとおり可決されました。

■議案上程

議長（高田靖） 次に、日程第7、議案第5号を議題といたします。

■提案理由の説明

議長（高田靖） 朗読を省略し、ただちに執行者から提案理由の説明を求めます。

(田村局長挙手)

議長（高田靖） 田村局長。

局長（田村敏哉） 議案第5号群馬東部水道企業団水道事業の設置等に関する条例の一部改正について、提案理由のご説明を申し上げます。

議案書の12ページをお開き下さい。

本案は、地方自治法の改正により、本条例中で引用している条項の改正を行うものです。

なお、附則につきましては、この条例の施行日を地方自治法の一部を改正する法律の附則第1条第3号に掲げる規定の施行の日から施行すると定めるものでございます。

以上、提案理由のご説明を申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

■質 疑

議長（高田靖） これより、質疑に入ります。

ただいまの説明に対し、ご質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

議長(高田靖) 別に、ご質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切ります。

■討 論

議長(高田靖) これより討論に入ります。討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

議長(高田靖) 別に、討論もないようですから、以上で討論を打ち切ります。

■表 決

議長(高田靖) これより採決いたします。

本案を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

(挙手全員)

議長(高田靖) 挙手全員、よって本案は原案のとおり可決されました。

■議案上程

議長(高田靖) 次に、日程第8、議案第6号を議題といたします。

■提案理由の説明

議長(高田靖) 朗読を省略し、ただちに執行者から提案理由の説明を求めます。

(田村局長挙手)

議長(高田靖) 田村局長。

局長(田村敏哉) 議案第6号群馬東部水道企業団職員の旅費に関する条例の廃止について、提案理由のご説明を申し上げます。

議案書の13ページをお開きください。

本案は、地方自治法に基づき定めている旅費に関する条例が、企業職員については適用されず、企業管理規程を定めることができるため、本条例を廃止するものです。

なお、附則につきましては、この条例の施行日を令和7年4月1日と定めるものでございます。

以上、提案理由のご説明を申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

■質 疑

議長（高田靖） これより、質疑に入ります。

ただいまの説明に対し、ご質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（高田靖） 別に、ご質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切ります。

■討 論

議長（高田靖） これより討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（高田靖） 別に、討論もないようですから、以上で討論を打ち切ります。

■表 決

議長（高田靖） これより採決いたします。

本案を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

議長（高田靖） 挙手全員、よって本案は原案のとおり可決されました。

■議案上程

議長（高田靖） 次に、日程第9、議案第7号を議題といたします。

■提案理由の説明

議長（高田靖） 朗読を省略し、ただちに執行者から提案理由の説明を求めます。

（田村局長挙手）

議長（高田靖） 田村局長。

局長（田村敏哉） 議案第7号群馬東部水道企業団布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等を定める条例の一部改正について、提案理由のご説明を申し上げます。

議案書の14ページをお開き願います。

本案は、水道法施行令及び水道法施行規則の一部改正により、所要の条文整理をするものであります。

附則につきましては、この条例の施行日を令和7年4月1日と定めるものでございます。

以上、提案理由のご説明を申し上げましたが、よろしくご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

■質 疑

議長（高田靖） これより、質疑に入ります。

ただいまの説明に対し、ご質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（高田靖） 別に、ご質疑もないようですから、以上で質疑を打ち切ります。

■討 論

議長（高田靖） これより討論に入ります。討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（高田靖） 別に、討論もないようですから、以上で討論を打ち切ります。

■表 決

議長（高田靖） これより採決いたします。

本案を原案のとおり可決することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

議長（高田靖） 挙手全員、よって本案は原案のとおり可決されました。

■閉 会

議長（高田靖） 以上をもちまして、今定例会の議事すべてを終了いたしました。

最後に、清水企業長からご挨拶があります。

企業長（清水聖義） 本日はお忙しい中、お集りいただき、議案に異論もなく賛成をいただきありがとうございました。

企業団が設立してから日が経ちますが、国から120億円の交付金をいただき、各地域の石綿管の更新率は90%以上となっております。

いよいよ、第2段階の強靱化計画に入るということで、全国的にも先行している水道事業だと思っております。これも3市5町で連帯して行っているからでありまして、今後ともぜひ皆様方には積極的なご協力をいただいて、このエリアの水道事業が本当に他の地域に負けないスピードで完遂できるようによろしくお願いいたします。

先程PFOS・PFOAの話がありましたが、安全で安心して飲める水道水を目指して頑張っていきますので、住民のみなさまにも伝えていただければと思います。

本日はありがとうございました。

議長（高田靖） これをもって閉会といたします。

大変ありがとうございました。

午前11時10分閉会

地方自治法第123条第2項及び群馬東部水道企業団議会会議規則第61条の規定により、ここに署名する。

群馬東部水道企業団議会議長

高田 靖

群馬東部水道企業団議会議員

平井 玲子

群馬東部水道企業団議会副議長

杉山 英行